

メモリアルキルト



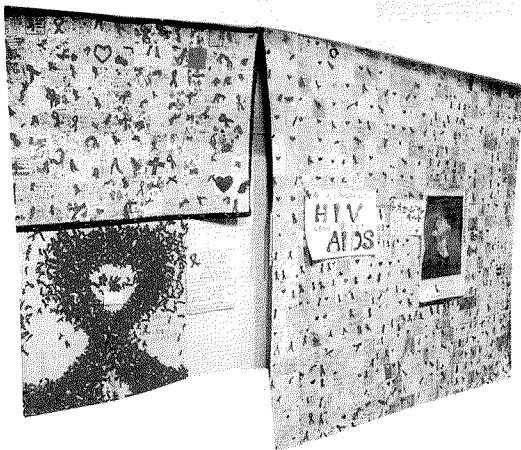
AIDS（薬害）により19歳で亡くなった岩崎孝祥さんのメモリアルキルト。画家になる夢をもち、中2の時から絵を描きつづけました。絶筆の「桜の花」がモチーフとなり、家族や友人たちの手によって縫われました。



AIDS（薬害）により11歳で亡くなった池田幸博さんのメモリアルキルト。小学校3年生までは、みんなといっしょに勉強したり遊んだりしていました。

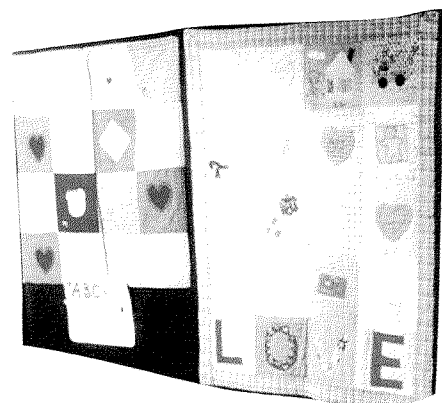
大好きだったアニメや果物、ランドセルなどが家族や友人たちの手によって縫われました。

メッセージキルト・レッドリボン



HIV/AIDSへの理解と支援のシンボルであるレッドリボンやメッセージを縫いつないだキルト。小、中、高校生たちが主に縫ったものです。

ABCキルト



母子感染によってHIVに感染した赤ん坊を包み育てていこうと縫われた、ベビーキルト。子どもたちもいっしょに縫いました。

(※このページの転載は木島知草さんの了解を得て行ってください。)